

## 奨学生・カウンセラーオリエンテーション開催報告

2013 学年度 米山奨学生・カウンセラーオリエンテーションが、4月27日(土)船橋グランドホテルにおいて開催されました。

1部：奨学生・カウンセラーが別室にて、関口ガバナーエレクト挨拶、地区委員長挨拶、奨学生用・カウンセラーPPT上映、ハンドブック説明等

2部：合同にて対面式、平山奨学会副理事長挨拶、資料・書類等説明等

3部：懇親会 得居ガバナー挨拶、学友会案内、継続奨学生の進行によるスピーチ等

出席者

奨学生 23名とカウンセラー22名 平山金吾 PG 得居仁 G 関口徳雄 GE

米山記念奨学会委員



平山奨学会副理事長 挨拶



カウンセラーオリエンテーション風景



カウンセラーオリエンテーション風景



奨学生オリエンテーション風景 (真剣な眼差し)

## 得居ガバナー挨拶

初めに、奨学生の皆さんが、国際ロータリー第2790地区ロータリー米山記念奨学生に採用されましたことをお祝い申し上げます。

既に、何回もお聞きになっていると思いますが、皆様がお受けになるロータリー米山記念奨学金は、「将来の日本の生きる道は平和しかない。その平和日本を世界に理解してもらうためには、アジアから一人でも多くの留学生を日本に迎え入れて、平和日本を肌で感じてもらうしかない。それこそ、日本のロータリーに最もふさわしい国際事業ではないだろうか。」という、ロータリー米山記念奨学事業の趣旨に賛同する、私達第2790地区のロータリアンの寄付で成り立っています。この奨学金は何の見返りも求めていませんし、勿論、お礼を言うことなどを求めているものでもありません。皆さん方奨学生に、一番近いところではカウンセラーのロータリアン、更にはお世話クラブのロータリアンを通じて、私達第2790地区のロータリアンが、そしてその周囲にいる日本人が、何よりも平和を望んでいる国民であることを、皆さんの肌を通じて感じて頂きたいだけなのです。

奨学金を得られることにより、勉強に割ける時間が大幅に増えたと思います。どうか、一生懸命努力なさって、学業、研究に専念し、その成果を挙げて下さい。そして、皆さんが立派に成長されることによって、母国に、更には、世界・人類に役立つ人材となって下さい。また、皆さん方が、皆さん方の母国と日本との間の平和の架け橋となって下されば、もうそれ以上何も言うことはありません。私達の望みが叶うのです。

今年度で2年間の奨学生生活を終えて、博士号を取得なさった台湾出身の方から、メールを頂戴しました。無事に日本留学を終えることができたことに対するお礼に引き続いて、学友として今後もR米山記念奨学会との交流をして行くこと、そして米山梅吉翁の信念を引き継いで社会に貢献して行こうとしていること、などの決意が書かれていましたが、最後に、未熟な者ですが、どうか静かに見守って下さい、とありました。

私達ロータリアンは、奨学生生活が終わっても、皆さん方が、社会で、或は研究生活で、将来に向かって努力を続け、成功することを願って、蔭から見守っています。奨学生生活を終えた後も、時には、カウンセラーやお世話クラブに近況を報告して差し上げて下さい。また日本に留まるのであれば、学友会活動を通じて次に続く奨学生の力になって上げて下さい。

カウンセラーの皆様、ご苦労さまでございます。

今年度は、これまであまり頻繁にお世話をお願いしていなかったクラブや、ご希望のあるクラブなどにもお世話クラブをお願いいたしました。他に類を見ない、ただ一つの顔の見える奨学金と言われますロータリー米山記念奨学金が、その長所を發揮することができますのは、専ら皆様方カウンセラーのお力によるのであります。クラブの皆様とご一緒に、皆様のありのまま、余所行きでない、普段どおりに、奨学生をお世話して下さいますようお願い申し上げます。

大切なお時間を使わせ、また経済的にもご負担をおかけするかと存じますが、奉仕の心を持ちましてお努め下さいますよう、どうぞよろしく願い申し上げます。

最後に、当地区ロータリー米山記念奨学金がこれまでと同様の成果を挙げることが出来ますこと、そして更には、当地区ロータリー米山記念奨学金制度が益々充実し、発展することを祈念致しましてご挨拶といたします。